

東同窓会報



編集・発行 / 大阪府立東高等学校(東高女)同窓会広報委員会

TEL (06) 6354-1251 (代表) FAX (06) 6354-5653

大阪府立東高等学校同窓会ホームページ <https://osaka-higashi-hs-dosokai.jp/>

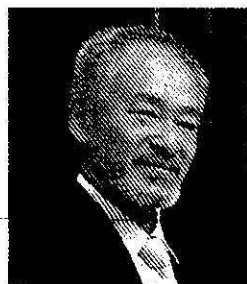
皆様からの情報を募集中! ホームページメニューの「会員投稿フォーム」からご投稿ください。

●異動の際はご連絡ください。



2025.5.1 No. **55**

ごあいさつ



陽春の候、皆さんいかがお過ごしでしょうか。昨年の同窓会総会で、会長に成りました新木です。今年も来たる5月18日(日)同窓会総会がひらかれます。大阪関西万博も開催されている中、同窓生の皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。

私はS56年卒で、旧校舎で一年、新校舎二年学生生活を送ってきました。一年生の屋上プレハブ教室での学習や地下食堂の蕎麦、夜学の校舎にも使われていた校舎、狭い中庭のような運動場、瓦葺きの二階建て講堂、地下の柔道場もよく覚えています。二年からの

同窓会会長 **新木 貴雄**

新校舎、広い運動場に新しい校舎、天井の高い体育館、学校移転の話を期待して入学された諸先輩方や新卒生の皆さんと共に校舎の思い出を共有出来ると思います。これからの少子化や学校の統廃合で、無くなってしまう学校もある中で、これからの同窓会の在り方も、色々な皆さんの協力を得て、運営して行かなければならないですが、110周年目指して頑張っていきます。まずは毎年恒例の同窓会総会に、一人でも多くの参加をお願い致します。いま一度旧友にお声がけいただき、<総会で待ち合わせ同窓会をしましょう>提案や賛助金への呼びかけも、積極的にしていきます。同窓会理事や、総会内容も見直すつもりですが、新しい意見をぜひ総会によせていただきたいと思います。

ごあいさつ



東高等学校同窓会会員の皆さま方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より母校の教育活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、塩見暢朗校長先生の後任として、都島工業高等学校より転任してまいりました大西忠典(おおにしただのり)でございます。どうぞよろしくお願い

願いたします。

着任して数週間が経ちますが、生徒の皆さんからの爽やかな挨拶や教職員の皆さんからの温かい声かけのおかげで、楽しい毎日を過ごすことができております。歴史と伝統を誇る東高等学校に着任し、素晴らしい生徒の皆さんや教職員の方々と教育活動にこれから取り組むことができますことを、大変光栄に存じますとともに、重責に身の引き締まる思いです。本校教育の一層の充実・発展に向けて、微力ではございますが誠心誠意努力してまいりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

本校は一昨年、創立100周年を迎えました。昨年度の卒業生もさまざまな頑張りを在学中から発揮し、素晴らしい結果を進路実績のみならず各方面であげてくれました。そして本年度も、理数科、英語科、普通科の3学科に320名の意欲あふれる新入生を

校長 **大西 忠典**

迎え、全校生徒952名で、創立102年目のスタートを切ったところでです。

さて、生徒たちが成人し社会で活躍する頃には、わが国では生産年齢人口が大幅に減少するとともに、グローバル化の進展や技術革新によって社会構造は大きく変化し、予測が困難な時代を迎えることとなります。このような時代背景の中、従来のように、たった一つの正解を求めるために、皆が一斉に同じ方法で取り組むという学習スタイルでは、急激な社会の変化に対応できる人材の育成は難しいといわれています。これからは、「正解は一つではない」時代になっていきます。たった一つの正解をめざすのではなく、その時々状況にあわせた「最適解」をいかに導き出せるかが重要になってきます。

これからの予測困難な時代をたくましく生き抜くため、状況に応じた「最適解」を導き出すことのできる学習を本校で実践していくことは非常に重要であり、探究活動に力を入れている本校だからこそできる教育実践を、校長として推し進めてまいりたいと考えております。

本校の充実・発展のためには、同窓会の皆さま方のご支援とご協力が不可欠でございます。引き続き、同窓会会員の皆さま方と手を携えて、東高等学校のさらなる発展のため、どうか格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ごあいさついたします。

総会案内

●令和7年**5月18日(日)**
(毎年5月第3日曜日定例)

●**13時から(受付12時30分より)**
母校においでください。

★会費:1,000円(新卒は不要です)

本年度も、豪華景品が当たる
ビンゴゲーム等、盛り沢山の
アトラクションがあります。

皆様、お問い合わせ、普段着のままでお気軽にご出席ください。素晴らしい時間をお約束します!(同窓会)

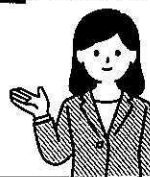
協賛金 ご協力をお願い

協賛金(一口1,000円 **何口でもご協力ください**)を頂いた方々には同窓会会報をお送り致します。

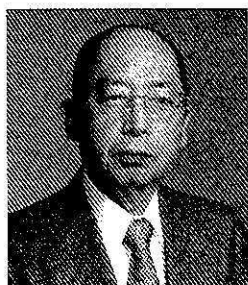
■口座名:大阪府立東高等学校同窓会

■払込口座No:00950-6-65560

各々の郵便局でお手続きください!



退任のごあいさつ



今年も同窓会総会の時期となりました。新卒生の皆様、それぞれの希望の進路に進まれ、新しい環境に慣れられたことと思います。母校での同窓会総会は例年度・5月第3日曜日に母校にて開催されます。これからもこの日に母校へ集まる日と記憶に留めてください。

母校創立90周年会で同窓会会長のご指名を受け、前会長の播島様からバトンを受け、創立100周年記念会遂行までの任期で会長を受諾し、無事に記念会を終えられたので、昨年、次期会長・新木貴雄氏(新校舎卒業第1期生)にバトンを渡しました。

我が国は個人情報保護法の制定により、同窓会名簿の作成も不可の状況下、本会活動制限に至り、公報活動のIT化が急務となり、一昨年同窓会Internet Home Page開設にこぎつけまし

同窓会前会長 櫻井 次郎 (昭和42年卒業)

た。旧校舎で卒業の先輩・後輩の諸氏、現校舎卒業の方々へ、このHome Pageの存在を周知して頂けるように皆様のご協力をお願い致します。

私事ではありますが、本職は歯科医師で、現在の西梅田グラングリーンに最隣地で開業しており、事業が中心で同窓会とは希薄な状況でありました。

会長就任の直後の同窓会理事会で出会った方が、私が在学中に所属していた生物クラブの先輩(京都薬科大学で先生をされ、私が大学卒業後も公私共々、ご指導・アドバイス頂いていました。)の妹さんと、広報担当の理事さんであったことに大変驚くと同時に、絆を感じました。私の所属する日本歯科医師会は同業有資格団体で常に緊張感がありますが、当同窓会は上下感の余り無い、仲間意識的で、気の置けない会なので同窓生全体の絆を毎回感じております。この絆を大切に、新会長を中心に同窓会活動を続けてください。

進路状況報告 (令和6年度)



I 進路概要

本年度は高校の新学習指導要領で実施される最初の新課程入試となり、新設科目や新設分野の指導もあり、正確な情報を把握して生徒および教員に提供することが必要な年度となりました。全体としては、近年の少子化の影響で大学間の競争が激化しており、各大学での総合型選抜や学校型推薦選抜の募集人員を拡大する動きも見られました。そのなかで年内入試を希望する傾向が強まるだけでなく、難関大をめざす受験生も増え、多面的な受験指導が求められているのが現状です。また、理系学部の新設や定員増が相次いでいる一方で、受験生の文系志向回帰の動きも見受けられ、個々の関心に応じた進路指導や早期からのキャリア教育の必要性も高まっています。そのようななかで本校の共通テスト出願者の人数は235人と増え続け、多くの生徒は果敢に一般選抜まで努力を続けました。その結果、国公立大学ののべ合格数は61となりました。その中でも普通科卒業生の国公立大学の合格者が全学科の中で最も多くなっていたというのが今までと違った傾向になります。また、私立大学でも現役生のみで「関関同立」ののべ合格数が303で特に関西大学の162と同志社大学の46の合格数は過去最多となり、「産近甲龍」ののべ合格数が386と昨年より多くの進学実績をあげることができました。生徒たちは最後まで努力を続け、自らの進路希望の実現へ向けて果敢に挑戦した姿は賛辞に余りあるものと考えております。

令和7年度の3年生の文系と理系の志望はほぼ同数になりますが、国公立大学志望者が多くなり、文系45人、理系103人がめざしています。本校では「10年後の将来」を見すえて、生徒一人ひとりの進路実現に応じた指導を今後も継続してまいります。同窓生みなさま、これからも引き続き在校生への激励を、よろしく願います。

II 進路状況

()内は既卒生の合格数(内数、二部・夜間主等を含む)です。

【国公立大学】計61

大阪大学 4(1)、京都工芸繊維大学 1、静岡大学 3、東北大学 1(1)、京都府立大学 2、福井大学 1、弘前大学(医) 1(1)、滋賀大学 1、岡山大学 1(1)、神戸大学 3(2)、滋賀医科大学(看) 1、岡山県立大学 1(1)、大阪公立大学 9(1)、奈良県立医科大学(看) 2、鳥取大学 5(2)、奈良女子大学 2、奈良県立大学 2、山口大学 1、大阪教育大学 9、神戸市外国語大学 2、高知大学 1、京都教育大学 1、兵庫県立大学 3、航空保安大学校 1、奈良教育大学 2、和歌山大学 1

【私立大学】()なしは1名

同志社(54)、関西学院(47)、立命館(53)、関西(171)、京都産業(1)、近畿(227)、甲南(5)、龍谷(158)、京都女子(9)、同志社女子(27)、武庫川女子(18)、大阪経済(15)、大阪工業(31)、摂南(75)、追手門学院(54)、大和(34)など

【専門学校】

国立病院機構大阪医療センター附属看護学校(1)、大阪済生会野江看護専門学校など

令和7年度入試合格状況(令和6年度卒業生、および既卒生)

	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	公務員・就職
普通科	28	669	0	10	0
英語科	4	152	0	2	0
理数科	19	257	0	1	0
既卒生	10	38	0	2	0
合計	61	1116	0	15	0

令和6年度 同窓会特別会計決算報告

(収入の部)		(支出の部)	
同窓会賛助金	263,205	同窓会報印刷費	258,527
雑収入(預金利息)	3,523	同窓会報郵送料	128,404
前年度よりの繰越金	2,198,819	振込手数料	100
		東高校同窓会印章代	8,470
合 計	2,465,547	合 計	395,501

次年度への繰越金 2,070,046

令和6年度 同窓会費(本会計)決算報告書

[収入内訳]		(単位:円)			
項 目	予算額	決算額	差引増減	備 考	
繰越金	489,385	489,385	0	前年度繰越金	
入会金	308,000	308,000	0	今年度卒業生@1000×308名	
会 費	924,000	924,000	0	今年度卒業生@3000×308名	
総会参加費	100,000	69,000	△31,000	総会参加者69名	
雑収入	0	0	0		
合 計	1,821,385	1,790,385	△31,000		

[支出内訳]		(単位:円)			
項 目	予算額	決算額	差引増減	備 考	
事業費	200,000	577,600	△377,600	給湯器交換・機頭代(卒業正)	
総会費	1,000,000	602,353	397,647	総会費用(会報・景品・会場費等)	
会議費	10,000	0	10,000		
通信費	250,000	397,176	△147,176	ホームページ費用・総会ハガキ	
慶弔費	30,000	0	30,000		
事務費	5,000	0	5,000		
積立金	300,000	200,000	100,000	別途積立金会計への繰出し	
予備費	26,385	740	25,645	振込料	
合 計	1,821,385	1,777,869	43,516		

令和7年度 同窓会費(本会計)予算案

[収入内訳]		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	備 考	
繰越金	12,516	489,385	△476,869	前年度繰越金	
入会金	308,000	308,000	0	今年度卒業生予定@1000×308名	
会 費	924,000	924,000	0	今年度卒業生予定@3000×308名	
総会参加費	100,000	100,000	0	今年度総会出席者予定100名	
雑収入	0	0	0		
合 計	1,344,516	1,821,385	△476,869		

[支出内訳]		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	備 考	
事業費	500,000	200,000	300,000	卒業記念機頭代・製氷機代	
総会費	500,000	1,000,000	△500,000	総会経費	
会議費	0	10,000	△10,000		
通信費	100,000	250,000	△150,000	ホームページ維持費	
慶弔費	0	30,000	△30,000		
事務費	0	5,000	△5,000		
積立金	200,000	300,000	△100,000	別途積立金会計への繰出し	
予備費	44,516	26,385	18,131	雑費	
合 計	1,344,516	1,821,385	△476,869		

令和6年度 同窓会(別途積立金)決算報告書

[収入内訳]		(単位:円)			
項 目	予算額	決算額	差引増減	備 考	
繰越金	362,008	362,008	0		
積立金	300,000	200,000	100,000	金額減	
雑収入	0	0	0		
合 計	662,008	562,008	100,000		

[支出内訳]		(単位:円)			
項 目	予算額	決算額	差引増減	備 考	
周年事業費用	0	0	0		
振込料	0	0	0		
合 計	0	0	0		

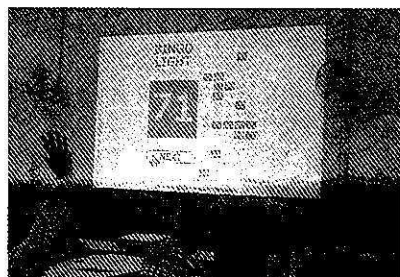
令和7年度 同窓会(別途積立金)予算案

[収入内訳]		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	備 考	
繰越金	562,008	362,008	200,000		
積立金	200,000	300,000	△100,000	本会計より繰入れ	
雑収入	0	0	0		
合 計	762,008	662,008	100,000		

[支出内訳]		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	備 考	
周年事業費用	0	0	0		
通信費	0	0	0		
合 計	0	0	0		

令和6年度 同窓会総会報告

2024年5月19日東高校食堂にて同窓会総会が行われました。本校卒業生でプロ歌手の青木美香子さんのミニコンサート、恒例のビンゴゲームやじゃんけん大会で豪華景品をゲット。そして、同窓生との思い出の対話で楽しい時間を過ごしました。



ビンゴゲームのはじまり



新卒者も笑顔で参加



新卒者がリーチかな



景品どれにしようかな



ソーダストリームをゲット



コンパクトホットプレートをゲット

◆同窓会総会は毎年5月第3日曜日に行われます。同窓会総会で思い出を話し合い友情をはぐくんできていただけたらと思います。特に、新卒の皆様の今後のご参加を期待致します。皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。皆様でお誘い合せて大勢の方々のご出席をお待ちします。お気軽にご出席ください。

後援会だより

ご挨拶

後援会会長 木村 知史 (昭和49年卒業)

令和七年度後援会会長を仰せつかっております、木村でございます。

私は東高校の卒業生でもありまして、卒業いたしましたのが、約50年前、残念ながら移転するという話に期待させられながら、胎場の校舎で三年間過ごし、巣立ちました。

微かな記憶をたどりますと、玄関の大理石の手摺りの階段、ステンドグラス、モダンな格天井、シャンデリアの有る木造瓦葺の講堂、体育館、校庭を見下ろすバルコニー。建築当時からすると和洋折衷の至極ハイカラなものであったと思われます。

しかし、当時の私にとっては、屋上のプレハブ教室、軋む廊下、極めて狭い校庭と老朽化した校舎は、学校生活としては決して良い環境とは言えませんでした。

このような中での高校生活でしたが、良き友と、熱心な先生方のご指導のお陰で低空飛行ですが無事に飛び立てたと思います。

去る1月31日、コロナ禍、そして100周年事業の準備・開催などにより中断しておりましたPTA、同窓会、後援会による「三者合同新年互礼会」が六年ぶりに招集され、楽しく有意義な時間を得ました。元校長先生方とお話させて頂いた中で共感したのは、東高校は、昨今の少子化にも拘らず、その人気には目を見張るものがあり、学校環境もさることながら、学業への取り組みも高く評価され、誇らしいという事でした。

この高い評価が続きますように、三会の各組織がそれぞれの役割を果たしつつ、協力して、百余年の歴史ある東高校の益々の発展に寄与しなければと再認識いたしました。

校長先生はじめ教職員の皆様には、東高校が学業のみならず、多種多様な情報が錯綜する現代社会の中で精査し判断する力を養い「良い社会人」を育て頂くようお願い申し上げ、生徒の皆さんの青春が益々輝きますように祈念いたします。

PTAだより

東高校での3年間を振り返って

PTA会長 片山 政利

三年前の春、東高校が「大阪府立」となって最初の入学式が行われました。桜舞い散る正門前で「大阪府立東高等学校」の表示と共に我が子の写真を撮影したのが、ついこの間のこのように感じます。

新型コロナウイルス感染症の制限が少しずつ緩和され、修学旅行(普通科)、先端科学研修(理数科)、文化・語学研修(英語科)や、EAST FESTIVAL体育の部・文化の部(いわゆる体育祭・文化祭)が盛大に行われました。生徒たちが主体となって行事に取り組み、それぞれが成長を見せてくれた三年間だったと思います。生徒たちの主体性を尊重しつつサポートいただいた校長先生はじめ教職員の皆様のおかげだと感謝しております。

PTAの活動も少しずつ活発さを取り戻してきました。文化祭ではPTAがバザーとカフェを出し、多くの方にご来場いただきました。店名を「World Cafe EAST」としたカフェは、体育祭の写真スライドショーを見ながら世界のお菓子とドリンクでくつろいで頂ける、そんな憩いの場になりました。PTA委員の方々はお店の飾りつけや商品の並べ方を工夫するなど、まるで自分たちの学園祭のように楽しんで参加されていたように思います。

文化祭以外にも、バスを貸し切ったの神戸日帰りツアー、ヨガ体験、大学見学会など多くのPTA活動を楽しむことが出来まし

た。これらに参加する度に保護者同士の交流を深めることも出来ました。とても楽しいPTA活動でした。

最後になりましたが、昨年度創立100周年を迎え、今年度新たな100年に向けて第一歩を踏み出した東高校の益々のご発展と、偉大な東高校の歴史を創ってこられた卒業生の皆様のご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

会員だより

現在の私

高津 順一 (昭和45年卒業)

私は昭和45年に卒業させて頂きました。

積極的な行動派ではなく、目立たない存在だったと思っています。外見は出歯でしたので、つけられたアダ名は「出っ歯!」、多くの親しい学友にはそのまんま呼ばれていました。

今の時代なら考えられない・・・?かも知れません。しかし、当時はそれだけ遠慮なく言いたい事が言える人間関係の濃い社会であったなあ・・・と懐かしく思い出します。(旧友にはがっかりさせますが、40代に歯列矯正して今は男前?になってます。(笑))

一年生の時に何か月間かテニス部にお世話になり、その後、音楽室の前を通った時に先輩男子の歌声を聞き、思わず「カッコイイ!」と思い、テニスを退部してコーラス部に入部しました。

引っ込み思案の性格でしたが、そこは年頃の男子ですから、女子が多いコーラス部にあこがれを持って、怖さ知らずの行動を起こし飛び込みました。その後は卒業するまで楽しく活動させて頂きました。家では親父から「おまえは学校へクラブ活動のために行ってるみたいや。勉強は・・・?やっとなのかあ?」とよく言われました。

確かに、勉強の成績はそんなに良くなかったと思います。しかし中学校の頃から英語を話すようになることを夢見ていましたので「ラジオ英会話」などで自習していました。高校でも英語の勉強を頑張ろうと思っておりましたが、英文解釈などの難問にいつも頭を抱えておりました。

唐住先生・岡島先生には大変お世話になり、今は感謝の気持ちでいっぱいです。三年生の時に進学のため大学を4~5校受験しましたが、すべて不合格! 最悪の状態、ものすごく落ち込みました。父親は、浪人させてやるから頑張って勉強してみろと言ってくれましたが、じっと机に向かって勉強を続けられない性格の私は、話す英語力を身につけたいと、中学時代からの夢を追いかけることにして、週3日の英語の専門学校に通うことにしましたが、親に借金をして勉強を続けたくないという思いから親の商売と同業の眼鏡店に就職して、週1日半の休みを平日3回に分割して貰って英語の専門学校に通い続けました。しかし、一年たつと20人いた同級生は終了日の授業に出席していたのは私を含む2名だけだったのでがっかりしましたが、自分で英語を使う場所・外国人に出会える場所を探して出かけ、英語を話す外国人の友達を作って、英語を話す時間を増やしていきました。その後25歳の時からご縁頂いた社会奉仕団体の国際交流活動で通訳としての仕事を頂き、以後40年間65歳まで世界中の様々な国で社会活動を経験する半生を送りました。

現在は、「一般社団法人グローバル文化交流協会」を設立し、代表理事として活動しております。

世界の国々で多くの方々とは交流する中で、感じたことは、日本文化・日本人は他の国々とは違うということでした。他民族に侵略されたり植民地になったことのない我が国は、私たちが次世代に誇れる文化・習慣が根付いていることだと感じています。誇りをもって外国に紹介できる文化・習慣が沢山ある国だと実感しています。3年前からフィリピン共和国パンガシナン州立大学からご招待をいただき、「日本語と日本文化」についての講演を何度もさせて頂いています。月日が経ち、英語で講演が出来るよ

うになりました。

多くの皆様のおかげで、今日までの人生を歩ませていただき、お世話になった皆様に感謝の気持ちいっぱい毎日を送らせていただいております。今の目標は、次世代の日本人に素晴らしい誇りある国を残すために、日本人の祖先から伝わる多くの文化・習慣を伝える活動を続けて、生きているうちに恩返しをしたいと思っています。

会員だより

母校との繋がり

中川 雅央 (昭和63年卒業)

東高校を昭和63年3月に卒業してから37年が経過して、昭和100年とも言われる今日、私も世間もどんどん移り替わりました。私の高校在籍時は普通科のみでしたが、創立100年以上の歴史がある母校は、普通科・理数科・英語科の3学科を有する特色ある高校となって、私の目には輝いているように見えます。

令和6年度に母校は文部科学省から「DXハイスクール採択校」に選択されたとのことのお話を聞きまして、小職は「データサイエンス」分野で仕事をしていることから、何か私がお手伝いできればと考えておりました。

母校で開催された昨年の同窓会総会に「参加した際、塩見校長先生がお見えでしたので、相談させていただきましたところ、理数科1年生にデータサイエンスに関する講演をさせて頂くことになりました。卒業生である私にとって大変光栄なことであり、よろこんでお引き受けいたしました。

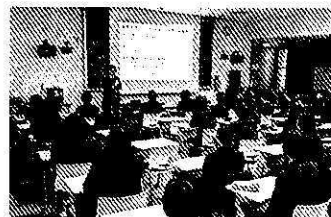
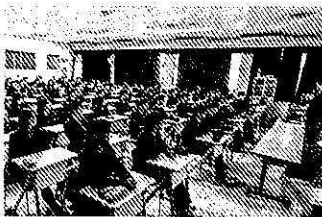
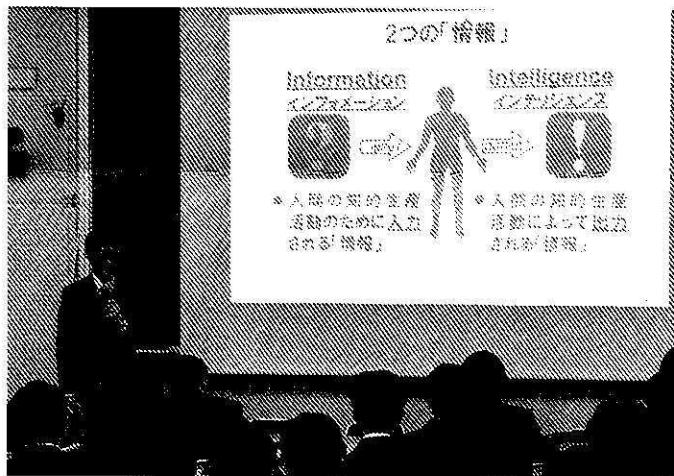
令和7年1月16日の午後に東高校を訪問し、校舎の外観を見て、通学していた頃と変わらないなと感慨にふけておりましたが、改めて建物の中に入ると、時代の変化に対応するように改装された箇所もありました。

私の時代には無かった情報教室が有りましたが、そこはかつて私が在籍していたクラスの教室があった場所でしたので印象的でした。当時のパソコンは貴重なものでしたので、電卓の延長線のような液晶画面の計算機を数学の先生から借りて、BASICで

プログラムを作って楽しんでいたことを思い出します。

いざ本番ということで、理数科1年生の皆さんに「データサイエンスの見方・考え方」と題する話をさせていただきました。学年が2年生にあがると探究活動が本格化することだったので、コイン投げゲームによる模擬実験を交えながら統計的にデータを見ることで次のステップにつながることを説明し、デジタルデータを分析する際の参考となればとの思いでお話しさせていただきました。

至らぬところも多々あったと思いますが、母校との「つながり」を実感する大変貴重な経験をさせて頂きました。東高校の教職員の皆様にはとてもお世話になりまして、心より感謝申し上げます。生徒の皆様には小さな学びが得られたのであれば望外の喜びです。本当の有難うございました。



伝説「真間の手児奈」を訪ねて

〈伝説〉真間の手児奈の街に行ってきた。

東高校の校舎が船場にあって、音楽教師・原谷千穂先生のご指導のもとコーラス部が文化祭などで歌劇「真間の手児奈」を上演していました。

「手児奈」(手古奈)は奈良時代以前に真間(千葉県市川市)に住んでいたうら若い美しい女性です。その頃の真間のあたりは菖蒲や葦がたくさん生えていて、真間山のすぐ下まで海が入り込んでいました。この辺りの井戸水は塩けを含んでいて飲み水にはできませんでしたが、ただ、一つだけ「真間の井」と呼ばれる井戸からは、きれいな水がこんこんとわき出ていました。この里の住民は、この井戸の水汲みに集まり賑やかでした。手児奈もこの井戸の水を汲んでいました。

手児奈は、青いえりのついた麻の粗末な着物で、髪もとかさず、裸足なのに、上品で満月のように輝いた顔は、都の着飾った姫よりも清く美しく見えました。手児奈の噂は、里の若者だけでなく、国府の役人や都からの旅人まで伝わり、多くの男が言い寄って来ました。みずからめぐる争いが起きることを憂えた手児奈は海に身を投げてしまいました。浜に打ち上げられた手児奈の亡骸を可哀想に思った里人は、井戸のそばに手厚く葬りました。(「市川の昔ばなし」より)

手児奈の伝説は広くいきなり万葉集第三に山部赤人が詠んだ歌(歌一首、短歌)の一つ

勝鹿の真間の入江に打ちなびく玉藻苅りけむ手児名し思ほゆ
また、万葉集に高橋虫磨呂の歌(歌一首、短歌)から
勝鹿の真間の井見れば立ち平し水汲ましける手児名し思ほゆ
そして、万葉集十四の東歌にも手児奈伝説にふれた作品があります。

手児奈を祀った手児奈霊神堂には、入江の名残りの池があります。また、手児奈が水汲みをしたという「真間の井」は手児奈霊神堂の道を隔てた向かいにある「亀井院」というお寺の庭に残っています。詳しくは「真間の手児奈」で検索ください。

歌劇「真間の手児奈」の最初の部分だけ(きれいな玉のところまで)を演奏、歌(映像はなし)を聴くことができます。「真間の手児奈オペラ」で検索→ニコニコ(動画)→[歌劇]服部正・真間の手児奈より(会津農林高校による)です。

それと、歌劇「桶山伏」は、混声合唱団のオペレッタ「桶山伏」第三ステージ(全曲)が鑑賞できます。真間の手児奈で検索→服部正WEB資料館→右側の「右のページの追加情報」の中から2016/9/29作品「歌劇、桶山伏」→桶山伏についての文章の下に「こびらコーラスによる「桶山伏」です。「桶山伏」は楽しい内容ですので、ご興味のある方は是非、ご鑑賞ください。

(真間の「手児奈の街」の写真は、東高校同窓会HPでご覧いただけます。)



「いつもギリギリだった私」

英語科① 齋藤 凜々子

私はこの3年間、いつもギリギリで生活していたなと思います。そう思った理由は3つです。1つ目が高校受験、普通科を第一希望にしていたはずが、英語科に受かって複雑な気持ちになりました。母も苦笑いでした。4月の模試も校内最下位。父は「大丈夫や伸び代や!!」と言ってくれましたが、兄には鼻で笑われ、こんな自分は英語科で3年間やっていけるのか、不安でした。でも思っていたより余裕でした。むしろ英語科でよかったし、良いクラスメイトに出会えて本当に幸せです。みんなありがとうダイスキ。2つ目は部活動、やったこともないのに、バスケ部にノリと勢いで入部しました。もちろん挫折しました。高校初めての体育祭前日、足首を捻挫し、見たことないくらい足がパンパンに膨れ上がりました。歩くのもやっとでした。それが2、3回あって、練習が思うように出来ず、悔しかったです。学校にエレベーターがないことにも恨みました。ただでさえバスケ未経験なのに練習ができず、置いていかれている気分でした。でも、バスケ部のみんなに支えてもらい、成長し、乗り越えることができました。ありがとう。バスケ部に入ってよかったです。そして、3つ目がこの勉強と部活の両立です。私は、部活をしながら1年生から塾に通わせてもらっていました。どっちもなかなか上手いかず、辛かったです。部活でメンタルがやられている中、塾に行っても成績が伸びず、あー、とストレスが溜まっていくのが苦痛でした。このストレスで家族に当たってしまい、もうどうにでもなれと自暴自棄になってしまったこともあります。でも、学校に行って友達と大爆笑する時間が楽しくて、みんなと一緒に部活も勉強も乗り越えようと思えました。ほんまにありがとう。この私のギリギリの生活を支えてくれた周りの人みんなに恩返しできるように、夢を叶えて、いつか絶対にみんなを笑顔にできるような存在になります!!

「青春のユニゾン」

英語科② 玉井 佑奈

吸ううううっ~!

深呼吸しても鼓動は一向に落ち着かない。重々しく幕が開いた。私達に残された時間はあと12分。最後のコンクー

ル、このたった数分の演奏で私は部活動を引退する。曲目は、A.メンケン作曲の「ノートルダムの鐘」だ。

あー、もうすぐ終わっちゃう。この一瞬の為にどれだけ練習したのだろう。フルフル震える指をギュッと握りしめて、隣の仲間とちょっとだけ微笑んだ。指揮棒が魔法をかけるみたいにゆらゆら揺れ始めたのを見て、大きく吸った息を一気にスッと飛ばしたら、だんだん音楽の世界に惹き込まれて…

…カーンカーン

打楽器の鐘が鳴り響くと、舞台はパリのノートルダム大聖堂。少しずつ感情が昂って、大きな反響板は威厳ある大聖堂に、降り注ぐライトは眩しい朝日に、沢山の観客はまるでパリの人々そのものに見えてくる。さっきまでの緊張が全くの嘘みたいだった。だって、もう私は立派な登場人物なのだから!

楽譜の上の音符を奏でるたびに、私はどんなものにも成り代わる。街中の石ころから輝くステンドグラス、主人公の淡い恋心に至るまで本当に様々だ。遠くの方で警笛が鳴ると、すぐ近くで悪役が暴れ出したりする。バンドの各々が自分の役に入り込んで、舞台上だけではなく会場中が演奏している音楽でいっぱいになっていく。それぞれ全く違う音を鳴らしているのに、向かう方向は皆同じで、全部がひとつの世界になっていくこの感覚は、言葉では表せないくらいドキドキして何度経験しても忘れられるものじゃない。一生続けばいいのに、そんな気持ちとは裏腹にフィナーレが近づいてきて楽譜のページをめくる。全員で奏でる最後の一音。今までの色々な感情を込めながら、吹いた。

演奏が終わって椅子から立ち上がった瞬間、涙が止まらなくなってさっさと舞台裏に捌けた。周りを見渡すと同じ様な目をしている人だらけで、思わず笑ってしまった。みんな同じだね。

「この3年間で振り返って」

普通科① 谷口 語

この3年間で振り返ると、たくさんの印象的な出来事が昨日の事のように思い出せます。

少し振り返ってみると、1年生では真新しい環境で、新しい友達が出来かなどの不安を持ちながら入学しました。そして、部活に入部し、校外学習、宿泊研修へ行き、さまざまな経験を共有しクラスメイトと親睦を深めました。2年生では、部長になった人がいたり、探究活動で初対面の人達と、1つの目標に向かって協力して行動した人達がいたり、修学旅行へ行き友人やクラスメイトとさらに親睦を深めました。3年生では、一気に受験モードになって行きました。しかし、体育祭や、文化祭などの行事はみんな、全力で取り組み、楽しんでいました。ここにあげた事以外にも辛かったことや楽しかった事など、それぞれ人によって、たくさんの思い出を作れたとおもいます。

このような3年間で、1番私の記憶に残っているのは、文化

祭です。なぜなら、私がいたクラスは、3年間毎年最優秀賞を受賞できたからです。その中でも、3年生の時の文化祭では、私は文化祭実行委員になり、クラスで劇をしました。その時、みんな受験勉強の合間をぬって、出来る限り準備を手伝ってくれました。そのおかげで、みんなが納得できる劇ができ、最優秀賞を受賞する事ができ、とても良い思い出を作る事ができました。

このような3年間で私は、様々な人と協力する大切さや、一つのことに多くの人で取り組む楽しさなど、さまざまな事を知りました。

これからは、この3年間で得たものを忘れずにさらに成長し続けていきたいと思います。3年間本当にありがとうございました。

「ここでしか味わえない青春」

普通科② 田浦 梨央

私の高校生活には、小、中学生、ひいては大学生になっても味わえない青春がありました。スマホのカメラロールを見返す度に、修学旅行や全国大会、体育祭や文化祭の思い出が蘇ってきます。私は2年生のとき、フォークソング部の部長に任命され、90人以上をまとめる役割になりました。顧問の先生と部員との板挟みで、中々連携を取れずに揉めてしまったことも何度もあります。しかし、引退ライブで涙を流しながら演奏する部員の姿を何人も見たとき、部長をやっていた良かったと心から嬉しく思いました。

学校生活の残りが50日になってからは、クラスメイトと卒業までのカウントダウンをしました。最初はクラス全員が動画に映っていたけれど、入試のために映る人数がどんどん減っていきました。クラスの約半分が教室にいない空間は静かで、卒業への寂しい気持ちが増すばかりでした。

これからはもう、毎週のようにあった席替えや、体育で毎回行われるちょっと辛い筋トレ、担任の先生やクラスメイトとのホームルーム、4時間目終わりの食堂ダッシュが行われることはありません。ブレザーを着ることもありません。そう考えるともう少し高校生のままでいたくなります。入学当初に戻りたいけれど、思い返せば小、中学校の卒業前にも同じことを考えていました。それは、小、中、高校生活がどれも最高に楽しかったからこそ生まれた気持ちです。私は4年後の今も同じ気持ちになれるだろうと、今から希望を持っています。

「旅先での大事件」

理数科① 植田 竜太

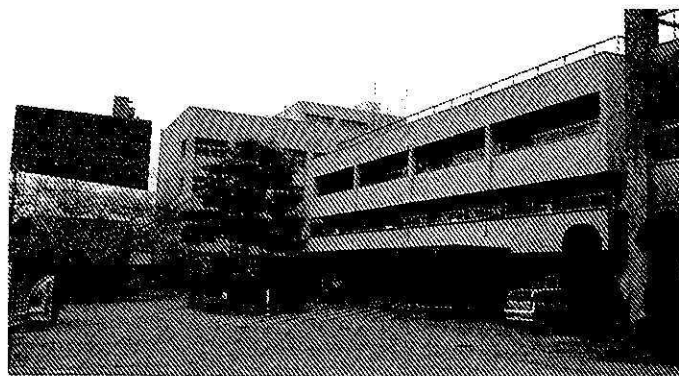
僕が東高校での3年間で振り返って最も印象に残っていることは先端科学研修での出来事である。僕たちが東京に着いたその日に事件は起こった。僕たちが泊まる宿の水が奇跡的に止まっていたのだ。あの時の先生を含めた全員の絶望の顔は今でも忘れられないだろう。みんなが冗談だと

笑っていたが、目の前には信じられないほどの量のいろはすがあった。この光景を目にしてしまったのは冗談というのは難しいだろう。当然のことだが水が止まっていたのは風呂にも入ることができない。僕たちの宿は山の上にあったため、僕もそうだが多くの人が行きしなのバスで車酔いをしていた。その山道をもう一度往復しなければ風呂に入ることができないことに憂鬱感を感じつつ銭湯に行った。向かった銭湯はとても気持ちよく、みんなで広い風呂場で騒ぎながら入って楽しかったのだが、案の定帰りの山道で車酔いをして、宿に着いた時、みんな極限状態に達していたことは言うまでもないだろう。そんなこんなもあったが今では笑い話としてここに書くことができて、いい思い出。3年間はあっという間だったけど楽しい高校生活を送ることができて良かった。

「思い出の恋バナ」

理数科② 東谷 天斗

私が高校生活で最も印象に残っていることは、1年生の時の牛窓での宿泊野外実習の夜の自由時間です。そこで男子が大勢でひとつの部屋に集まり皆で恋バナをしました。すごくかっこいいのに実は彼女がいた事がない人や真面目そうなのに実はもう既に高校で彼女を作った人、理数科で可愛いと思った人などを皆でどんどん言い合いました。皆が円状に座り、1人ずつ話をしていくあの時間は宿泊ならではのなあと思って、その時に私はこれからの高校生活がより一層楽しみになるなあと思ったことを覚えています。そんな中クラスラインに女子達から「広場で皆で話しませんか？」というラインが届きました。このラインが届いた時に「男子がそんな話をしている間に女子もまたこんな話をしているのでは!」と思って私は心が踊りました。そういう風に思っていたら気づけば宿泊も終わり全てが終わっていました。高校の3年間で3年間退屈じゃない日はなく、毎日が刺激的でした。



同窓会賛助者御芳名 (2025年3月31日現在)

会員の皆様、いつもご協力ありがとうございます。

【旧職】

原川 博善
魚田 耕作
吉田 厚
久野 祐蔵
福井 恵
【高26③】
萩原 二郎
【高26④】
繁田 基
【高27④】
木村 堯子(山本)
【高28⑤】
北川 明美(谷口)
【高29②】
松井 義治
【高31①】
北本 浩三
【高32③】
高橋 典子(足立)
【高32④】
山口 捷子(坪倉)
【高33②】
富松 靖子

【高33④】

鄭 漢龍
【高34①】
宮浦 恒幸
【高34②】
野口 正樹
【高34④】
前川可代子(三木)
【高35①】
松尾 富雄
中本 幸美(石田)
【高35⑤】
※匿名希望
【高36②】
大口 充則
杉原 正蔵
矢野 正文
木原 和子(大槻)
【高37①】
中西 茂夫
【高37②】
中川 哲男
【高37③】
松田貴美子(松田)

【高38③】

島田 克子(小森)
【高38⑤】
滝川 睦恵(坪井)
【高39②】
井戸田健司
内藤 永子(田淵)
【高39⑤】
下西 千鶴(前川)
【高41①】
伊藤 聡多
松田美智子(春日)
【高41②】
前田 敏文
【高41③】
小川 幸男
樫尾 孝徳
【高41⑤】
黒川 摂子(進藤)
【高41⑥】
吉岡ひとみ(大亦)
【高42①】
雨宮 小菊(岸本)

【高42③】

村井 幹雄
【高42④】
大槻 節子(前川)
【高43②】
東野 利明
【高43⑤】
長瀬 数夫
【高44②】
矢野 操(高橋)
【高44④】
片岡 和子(井手)
【高45③】
高山 吉治
【高45④】
山本 雅子(二塚)
※匿名希望
【高46①】
野村 孝代(板倉)
石本美千代(小谷)
【高46⑤】
陵本 京熙
【高46⑥】
舟木由美子(植田)

【高48③】

池田 堅二
【高48④】
細川 治男
【高49②】
高山 画里(保田)
【高49⑥】
鈴木ひとみ(宮本)
【高50⑥】
田中 敦子
【高51⑤】
箕野 庸代(藤井)
【高52⑤】
関 雄介
【高53①】
別宮八重子(別宮)
【高53⑤】
新見 恵司
【高54⑤】
青柳 泰夫
【高55①】
岡 敏夫
【高55③】
渡辺 義幸

【高57⑩】

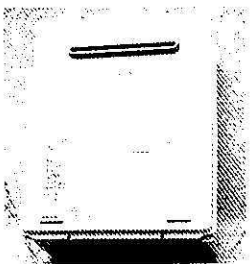
池田 速大
【高59①】
※匿名希望
【高61③】
清水 高廣
【高平04⑨】
坂井 謙太
【高平17①】
杉中香名子
戸田 拓志
【高平19③】
西村 茂幸
【高平24③】
土蔵 康平
【高平28B】
畑 良太
【高平31③】
奥村 真子
【高令06①】
伊藤 優太

※ご芳名の誤植・漏れはお知らせください。

お知らせ

食堂の給湯器交換

R6年12月27日、いつも同窓会総会で使わせていただいております食堂の給湯器が故障。交換が必要となり、同窓会に費用の相談が学校からあり、同窓会での負担で交換いたしました。



お願い 正しい現住所のご登録を!

現在登録のご住所が卒業時のままで、会報が届かない方が多数おられます。転居、結婚等、住所変更がございましたら、今後の会報発送を機会にご家族の方も、ご本人も正しい現住所のご登録にご協力をお願い申し上げます。

ご転居、結婚、地番変更、転職、物故の方、振替用紙内空白部に記入してご通知くださっても、これら異動通知は名簿係に届きます。



編集後記

世界中を震撼させたコロナウィルス感染症は、令和5年5月8日に感染症法上5類へと移行となり、同窓会会場も5年ぶりに校舎内の食堂にて行われました。

コロナとの闘いも終わり、やっと元に戻ったと思いましたが、新卒生の参加が驚くほど少なかったのです。学生生活をコロナ真っ只中、学校行事の中止、縮小、リモート、集まり事を控える、コロナの悪影響・コロナ世代というのでしょうか。

今年は「2025大阪万国博覧会」です。若い人たちには「いのち輝く未来社会」に羽ばたいていただきたいです。

最後になりましたが、同窓会報にご寄稿ご協力くださいました方々に感謝・御礼を申し上げます。

〔広報担当〕 糸山 恵子 徳田 恵子 北之防裕子

東同窓会報

2025.5.1 NO.55

発行／大阪府立東高等学校(東高等女学校)同窓会

〒534-0024 大阪市都島区東野田4丁目15番14号

TEL (06)6354-1251(代表) / FAX (06)6354-5653

発行日／2025年5月1日(年1回発行・毎年4月末頃定例)

編集／大阪府立東高等学校(東高等女学校)

同窓会広報委員会

